



わ
か
ま
ち

地球温暖化防止活動環境大臣表彰



鴨下環境大臣から表彰を受ける山万(株)鴨田哲夫社長(右)と三橋修ユーカリが丘親子の日実行委員長(中央)

■新環境都市ユーカリが丘
山万(株)は、昭和46年から開発に着手したユーカリが丘ニコータウンにおいて、自然環境と都市機能の調和した街づくりを開発当初から手がけ、無公害で安全な新交通システム「山万ユーカリが丘線」の導入や中古住宅を査定額100%で買い取り、スクランプアンドビルト

企業等が集まり、千葉県からは2団体が選ばれました。表彰式には、山万(株)鴨田哲夫社長と、今回同時受賞した「ユーカリが丘親子の日実行委員会」の委員長をつとめられた三橋修ユーカリが丘地区商店会連合会会長が出席され、それぞれ賞状が鴨下郎環境大臣から授与されました。



新交通システム 山万ユーカリが丘線

現在、山万ユーカリが丘線の中学校駅前で、親水公園の宮の杜公園と井野の森に隣接した場所で、環境共生をテーマにした住宅やマンション建設にも着手。建設中の

水公園一宮の杜公園でのイ

ベントなども行われました。

「親子でエコ」をテーマに、マヤベイゴマなどの昔遊びや牛乳パックを使った帽子製作などのリユース体験、CO₂排出しない新交通システム山万ユーカリが丘線とウォーキングを組み合わせた「ユーカリエコツアーア」などを開催。

途中のポイントでは、佐倉市廃棄物対策課によるごみの分別体験とクイズなども開催されました。

昨春宮ノ台に完成した親

新年、明けましておめでとうございます。久しぶりに届いた知人からの便りに、懐かしさと同時に故郷の野山や友を想い、改めて今年の「安心・安全」と「健康」を願った多かったことと思います。

昨年は「食品安全問題」や「年金問題」等、何を誰を信頼したらよいのかが分からぬといった、「不信・不安」の多かった年でしたが、今年は「北京五輪」での日本人選手の活躍を信じながら、明るい話題の多い年になることを

願ってやみません。
さて、「北京五輪」の開催された中国といえば、ここ数年環境の悪化がしばしば取り上げられるようになります。だが、我が国においても環境に対する取り組みは喫緊の課題となっています。京都議定書が合意されてから昨年で10年が経ち、日本はいよいよ今年から2012年までの第一約束期間に温室効果ガス排出6%削減を目指しととなります。また、地球

世界的に環境問題に対する関心が高まる中、いよいよ今年、日本は先進国の1員として、洞爺湖サミット等で世界に大きく貢献していく大事な年となります。今般問題になっている地球温暖化により、地球規模で気温上昇が進んでいるため、この対策は待ったなしの状況を迎えています。

こういった状況の中で、私達一人一人が身近な暮らしの中できることから取り組むことが求められていますが、「わがまち」ユーカリが丘での永年の取り組みに対し、昨年末に「環境大臣賞」が授与されました。会場には、全国から選ばれた36団体企業等が集まり、千葉県から2団体が選ばれました。

表彰式には、山万(株)鴨田哲夫社長と、今回同時受賞した「ユーカリが丘親子の日実行委員会」の委員長をつとめられた三橋修ユーカリが丘地区商店会連合会会長が出席され、それぞれ賞状が鴨下郎環境大臣から授与されました。

「ユーカリが丘親子の日」は、前号でもご紹介しましたが、ユーカリが丘地区商店会連合会やユーカリが丘地区社会福祉協議会、ユーカリが丘地区自治会協議会、地元の小中学校PTA、企業などが中心となって、夏休み期間中の約1ヶ月半にわたって行なったイベントで、佐倉市や商工会議所、観光協会なども協力したもの。約7万種のひまわりの種を配布し植えることから始まったこのイベントは、7月の第4日曜日の「親子の日」にならみ、

「親子でエコ」をテーマに、マヤベイゴマなどの昔遊びや牛乳パックを使った帽子製作などのリユース体験、CO₂

「山万とユーカリが丘親子の日実行委員会が同時受賞」



昔あそび(牛乳パックを使った帽子製作)

設置し、住民の方々の意見

や取り組みを募集した結果

「ユーカリが丘」の取り組み

として採択し、「まちエコ宣

言」としたものでした。

こうした環境問題を長期的視点で見据え、街ぐるみで取り組んでいる活動に対し、

高い評価をいただきました。

「わがまち ゆーカりが丘」がこのように全国的な評価を受けていることは、私達住民にとって誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価

を受けていることは、私達住民

にとっても誇るべきことであ

り、今後も住民・企業・学校

行政等、地域が一体となり、

身近な暮らしの中での環境

に対する取り組みや防犯

防災活動を盛り上げること

により、「安心・安全と健康

がこのように全国的な評価



昨年、10月20日(土)2年ぶりに佐倉市で花火大会が開催された。6千発の花火が打ち上げられ、中でも大会の目玉である大スルターマイン一尺球・二尺玉では大きな拍手と歓声があつた。家族連れが多く見られ、約3万人(佐倉市発表の人出)があった。

(佐倉市発表の人出)があつた。

携帯電話のカメラに収める人が多く、遠くから見ると、まるで常夜灯のようになっていた。秋のひんやりとした夜空に大輪の花が咲き、ユカリが丘や宮ノ台の住宅からも、打ち上げられた花火が見られた。

大会は時間あまりで終了したが、車の進入やゴミの持ち帰りなど

A large, multi-colored fireworks display against a dark sky. The fireworks are arranged in a circular pattern, with colors including red, orange, yellow, green, blue, and purple. The display is set against a dark background, with some faint lights visible in the distance.

●企業としての試み
～サークル団体に展示場所
を開放～

は初めてで、双方の努力で開催にこぎつけることができました。純物展を知らずに訪れて、その作品に止める人や、反対に展示を見に来た人が、ハウジングアーティストによる展示でも熱心に見入っている光景も見られました。この試みがきっかけとなって、企業と住民との提携によって、今後の街づくりにつながる二つの形となりました。

つながる地域の輪

ど事前に呼びかけたこともあります。マナー違反をする人もほとんどなく無事に終わった。この花火大会は今までの大会と違って実行委員会が中心となって開催され、242名のボランティアの参加と企業からの賛助金や一般からの募金に支えられている。小さいながらも暖かい市民の手作りの花火大会となつた。

津波の大惨事があり、その救援活動は今まで続いています。生徒たちはみんなスリランカへの写真を交えた話に、熱心にメモを取りながら聞いていました。写真の中には、津波の時の水を含んだ死体の山や、流されて

「仲間と歩こう会」開催!

1月20日(土)9時～10時
45分。【9時に南公園集合】
1日1万歩300キロカロリー
一消費を目処に仲間と一緒に歩く会です。

に学校の下だけではなく、とてもでないことが地域の皆さんとの手を借りて、展開することができました。たくさんの方のボランティアの協力も得られ、地域で子供たちを見守ってくださいね。

支援物資や文房具やぬいぐるみなども貰うことができて、本当に助かりました。この春、高齢の父が亡くなり、娘夫婦と一緒に日本へ帰省する機会を得ました。そこで、お世話にならせて顶いた施設へお花を贈りました。お花は、お母様が喜んで頂けたので、とてもうれしかったです。

従達の中には、報道されていたよりもっと生々しい実情を
うながすことができ、ショックだったた
く良かったたという感想が聞こえました。そのほかにも、その場
自分達にできることはない

さた家屋や家具など)の衝撃的
なものや、親や子を失つて悲しみ
つちひしがれている写真もあり、
その惨状に生徒たちは驚きな
つも真剣に見入っていましょ。

A black and white photograph showing a classroom or assembly hall. In the foreground, several students are seated at desks, facing towards the right side of the frame. A male student in a light-colored t-shirt and glasses stands in the center-right, holding a microphone and speaking. The background features a basketball hoop mounted on a wall, and large windows are visible on the left side.



佐倉西高30周年記念式典

●宮ノ台3・4・5丁目
自治会防犯パトロール

井野中学校では福山市として、3世代交流会集いなどのお手伝を生徒たちが役立つことだと思います。

で、中学生は素晴らし過ぎしました。コンサートでは、井野中の3年生が披露し、歌うことの樂ができる喜びを教えていた。

井野中学校では昨年、元劇団四季の沢木順々、コンサートを開催しま�多くのミュージカルに出で、魅了し続けた沢木順々、「オペラ座の怪人」「ジーライストリース・バー・スター」と野獣「などのミュージカルを始め、「愛の賛歌」などをソング。沢木さんのご尊家の八洲秀章氏の作品「貝の唄」や「あざみの唄」など、今まで持



南公園に全防犯パトロールが集合

合同パトロール実施

P.T.A.も含め、総勢1000名以上が丘地区の全防犯組織8団体との方々が集まってユーカリ内のバトルを行いました。これは初めての試みで今後も継続していく予定です。

A group of people, including children, sitting on the grass in front of a building, likely participating in a community service activity.

卷之三

ユカリが丘地区社会福祉協議会支援事業部「歌声喫茶」実行委員会による、歌声喫茶「カフエーカリ」が、平成19年11月17日、志津コミニティセンター、2階大会議室において、第1回目が開催されました。

参加費200円で誰でも気軽に来店して、お茶を楽しみながら青春時代の懐かしい曲を歌つたり弾いたり出来る、世代を超えた交流の場、また、中高年のたまり場を提供しようというもの。

1回目のこの日は参加者が延べ100人を超える大盛況で、実行委員会が用意した手作りの歌集を手に昔を懐かしむよう、アコーディオンやピアノの伴奏に合わせて合唱を楽しみました。

カラオケと違い、一人が歌うのを聴くのではなく、全員で声を合わせて歌うというのが「歌声喫茶」なのだそうです。



多くの方々のご来店を心待ちしております。お問合せ

足を運びにくく、感じておられる方々でも、気軽に参加して頂けるのでは。これから毎月第3土曜日に開店するそうです。

実行委員会の皆さんも、より多くの方々のご来店を心待ちしています。この影絵劇で全国を回る劇団かわし座の皆さん本当に少ない人数で、1人何役もこなし、息も切れないようなまごるしい展開をいとも簡単に演じていることに感嘆しました。

また、この芸術鑑賞会の開催はPTAの役員の方が中心となる行われており、準備や当日の受付、誘導など大変苦労されている様子でした。児童の皆さんに本当に良いものを見てもらいたいという皆さんの試みは素晴らしいことに感嘆しました。

万の時でも水が使えるよう防災井戸に発電機つなぎ水を出す訓練などいうことで、ユカリが丘1丁目で結成された自衛防災組織の方々と山万グループとの合同訓練が行われました。

また、この影絵劇で全国を回る劇団かわし座の皆さん本当に少ない人数で、1人何役もこなし、息も切れないようなまごるしい展開をいとも簡単に演じていることに感嘆しました。

いもので、今後もぜひ児童の皆さんのために続けていただきたいと期待して会場を後にしました。

● 防災井戸で訓練

ユカリサッカークラブ6年生が

佐倉市長杯で優勝!! 真っ赤なユニフォームに身を包み、未来のJリーガーを夢見て懸命にボールを追いかける子どもたち。それを熱心に支えるイケメン(→)コーチ。そして暖かい眼差しで熱い声援を送り続ける保護者。そんな元気いっぱいのサッカーチームがわがままなユカリが丘で創立25年をむかえ活動しているユカリが丘サッカーブラブです。

練習の拠点は南公園・小竹小学校ですが、他チームとの交流も盛んで、年間を通して公式戦・招待試合に参戦しています。さらには宿泊を行い、チームで過ごし同じ経験をする事で、技術の向上だけでなく仲間意識を深めているのだという。

3年生の頃から「6年生で

● サークル・クラブ紹介
ユカリサッカークラブ

9月に行われた「佐倉市少年サッカー選手権大会市長杯」では、強豪チームひしめく中、1年生3位、2年生準優勝。6年生優勝という堂々たる成績を残しました。

「3年生の頃から「6年生で市長杯優勝!」という目標を掲げていました。この結果に満足せずさらに向上心をもつて行きたい」と優しく時に厳しく子どもたちを見つめる6年担当の米屋監督羽野渡辺両コーチ。また、「サッカーを通して、仲間と共に力をつにして目標に向かって頑張る事の大切さや喜び、達成感を感じ、卒業後もサッカーを続け子ども達の練習相手をしたり、コーチとしても戻ってくるOBもいる。父さんなどが次第にコーチになります。お父さんが地域の方々の心強い支えも受け、今後の活躍がますます期待できそうです。

● メンバー随時募集中。体験入部歓迎との事。是非一緒にサッカーを楽しんでみてはいかがでしょうか。

○ お問い合わせ 羽野まで



○作 佐倉ハナ



本物の音楽とフランス語の教室

ユカリ、音楽の小部屋

~ S.M.Y. Salle de Musique, Yukari ~

ピアノ、作曲理論等、専門的に音楽を学びたい方は勿論、お子様から社会人、主婦の方々を対象にしたお教室です。

また、近隣ではこちらだけのフランス語講座も併設され、パリ在住10年の経験豊かな先生が初級者から上級者まで楽しく丁寧に指導します。

レッスンの時間、授業料等、相談に応じますので是非お気軽に御連絡下さい。

○お問い合わせ

佐倉市ユカリが丘1-1-23

☎ 043(461)9957

e-mail: s.m.y@ace.ocn.ne.jp

松本



○ 未就学児・ママさん 小4～6年生 小竹小学校
○ 入部金 3,000円
○ 部 費 2,000円／月
○ 第1・3・5日曜日
○ お問い合わせ 羽野まで

○ 未就学児は1,000円

○ お問い合わせ 羽野まで

【第3回国際シンポジウムinさくら開催!!】 ～ヘルスプロモーションの海外と日本の現状を学び、国際交流を発展～



藤和雄
佐倉市長

順天堂大学
稻葉裕教授



第3回ヘルスプロモーション国際シンポジウムinさくら
～健やかに生まれ健やかに育るために～

オーストラリア ディーケン大学 ジョン・カットフォード教授



世界が輪になる



世界各地からシンポジストが参加

ヘルスプロモーション国際シンポジウムinさくら
～健やかに生まれ健やかに育るために～

W.H.O指定協力センター 順天堂大学ヘルスプロモーションリサーチセンター・センターが丘支局: 佐倉市共催の「第3回国際ヘルスプロモーション国際シンポジウムinさくら」が10月21日(日)午後より開催されました。今回は「ヘルスプロモーションの世界的動向と日本アリのデイケン大学ジョントラリーカーにて開催されました。各園のヘルスプロモーションの現状が報告されました。

長代理高橋次長や藤和雄佐倉市長のご挨拶のあと、各先生方のお話を、300名を超える聴講者が真剣に耳を傾けていました。午後には南米・ブラジルからドンコフオさん(東北ブラジルの健康な街づくりプロジェクトの紹介を、オーストラリアの

順天堂大学の福井裕教授が、それぞれ日本アリのデイケン大学ジョントラリーカーにて開催されました。各園のヘルスプロモーションの現状が報告されました。

山万(株)林新一郎氏が佐倉市ヨーカリが丘での健康な街づくりプロジェクトを、地元エーカーが丘から久保菜穂子さんが東京都中央区の「家で死ぬるまちづくり(地域緩和システムの構築)プロジェクト」を、地元エーカーが丘からヨーカリが丘での健康な街づくりへの取り組みを発表。講師者からも活発な質問や意見が出されました。

また、最後の懇親会では地元の「佐倉太鼓衆 櫻太鼓」の皆さんの演奏を披露。途中から乗りのいい太鼓のリズムに海外の招待者が踊りだしたり、桜太鼓の皆さんのがんばりで太鼓をたたいたりと大盛り上がり。皆洋の東西を問わずに手をつなぎ太鼓の演奏にあわせて踊りだすなど、大変楽しい懇親会となりました。

◎お問い合わせ 順天堂大学 ヘルスセンター・ユーカリが丘支局 (489) 9091

◎お問い合わせ 佐倉草ぶえの丘 (485) 7821 URL <http://kusabute.shitekani-sakura.jp>



ナイトトレイン

◎運行時間 平成20年1月5日(土)午後5時～午後7時

◎運行期間 3月30日(土・日・祝祭日)

【ナイトトレイン】運行 in 草ぶえの丘

■ 第26回ボランティアのつどい志津コミにて開催

ボランティアは、少しずつみんなの力を出し合って社会を良くしていくという活動です。誰もが安心して暮らせます。参加し共感しあうことが明日の元にもながります。

26回目をむかえました。

今年も地域の方や学生など

ふれあいの場として、

ランティアの交流の場として、

心に寄りそうボランティア

品販売・来場者との交流など

【主催】佐倉市ボランティア連絡協議会

【共催】佐倉市社会福祉協議会/ユーカリが丘地区社会福祉協議会

【後援】佐倉市、佐倉市教育委員会

【参加費】無料

○抽選会

○対象: どなたでも

○実験コーナー(車イス・アイマスク・高齢者擬似体験など)

○展示コーナー(活動紹介展示・チラシ)

○特設コーナー(福祉機器メーラーおよび地球温暖化防止関連の展示)

○抽選会

○対象: どなたでも

■ 第26回ボランティアの結果 コーカリエスタの結果

2007年10月28日、29日「エカルエスタ2007」が開催されました。本祭は台風、過の好天に恵まれ、今迄一番の人出となりました。

前夜祭は雨の中、約110組の家族がかばぢやのちょうどうちゃんづくりに参加しました。

本祭は台風、過の好天に恵まれ、今迄一番の人出となりました。

前夜祭は雨の中、約110組の家族がかばぢやのちょうどうちゃんづくりに参加しました。

本祭は台風、過の好天に恵まれ、今迄一番の人出となりました。